

「時代の運命を受けて人は生きる」

神 示

不思議な力を受けて生き続ける

この世の姿に気付いていようか

人類の知識 経験を超えて

流れを生み出す 歴史の姿真実を見てごらん

この世に偶然はない

時代の力運命を受けて

互いの運命が 重なり 補い合って

必然の流れを生み出す

不思議な流れに生かされる 人間の姿真実を知って

「教え」を人生の支えに生きるべし

神が与えし「運命」は

時代の流れに乗って いよいよ生きる

なぜ 神は「真理」を社会に示すのか 分かるかや

「教え」が 人人々の心に気付きを与え

世の流れに乗って「生きる」人存在へと導く

信者に申す

「教え」に悟りを深める努力を 欠いてはいけない

「教え」が

あるべき心と 社会が向かう姿を示している

真実「真理」に生きるなら

人人間は皆 神の手の中

必ず「開運」かなう人生を歩み抜ける

「真理」に生きる姿が

「心の道」を太くつなぎ

ますますその家家庭は栄えて行く

人は、不思議な力を受けて生きています。それは、一人一人が社会に必要とされた運命を持っているだけでなく、時代の運命の力を受けて存在しているということです。ですから、時代の流れに乗ってこそ、自分の人生は生きてきます。

どれほど知識、経験から考察しても、科学、技術を駆使しても、どうにもならない現実が多いことは、歴史が物語っています。全ては、神の手の中、運命の力によるものであり、偶然はありません。社会の動きは、時代の運命の力を受けて、万人、万物の運命が重なり、補い合いながら、必然の結果を生み出します。あの時、あの人が、あの知識が、あの出来事があったから、歴史が動いたと考えますが、実際はそれも全て時代に求められ、運命が重なり合ったものです。

運命の力とは、必ずそうなっていくという不思議なものです。どれほど抑えても、根回ししても、成る、成らないは決まっています。その中で生かされる真実を知り、時代の変化に乗り遅れず、また

のみ込まれないように、神が説かれる教え、真理をつかまなくてはなりません。神から与えられた一人一人の運命の力は、時代の運命と重なってこそ生きてきます。神が教え、真理を世に示されるのは、各自の運命を引き出すためです。時の流れに乗って生きられるように導くためです。

神は、人としてあるべき心と、社会が向かう方向をお示しくださっています。教えが一人一人の心に多くの気付きを与え、開運へと導きます。

だからこそ、教えから気付きを深め、自分自身のもののできるように、実践に移す努力を欠かないことです。社会の動き、現実をつかみ、教えに沿って生きるのです。

そこに、必ず開運へと歩みを進めることができ、後悔するような生涯にはなりません。物事の道理に沿って生きれば、子へ、孫へとつなげる心の道が太く確実なものとなっていきます。そして、その家は栄えていくのです。

「時代の運命を受けて人は生きる」

神 示

悔いなき人生を手にする極意は一つ

——真理に生きる——

「教え」に気付きを得て 「実体」を修正するほど

「人生の真理」が見える

社会の流れも見えてきて

ますます真理に生きる思いが深まる

信者に申す

運命実体
心で回る社会の姿に気付くべし

なぜ 人間は 「心」不安に迷い 悩むのか

「教え」に答えを求めてごらん

知識 体験では超えられない

この世の不思議が見えるはず

「教え」に生きるほど

「心」は安定し 「正道」をゆく心が動く

時代の流れに逆らわず

互いの運命は重なり 補い合って 流れてゆく

今日 人々が 「生きる」社会に 「真理」は薄く

あるべき姿が見えない

今までの知識 体験では 社会の流れは読めず

時代の力にのみ込まれる

政治 経済のありようが なぜこれほど大きく変わるのか

努力では乗り切れない

大きな力が動いていることに 気付くべし

「教え」が 信者の人生を

悔いなきものへと導く力と成る

悔いのない人生、すなわち神から与えられた運命どおりの生涯を送り、子や孫へと続く心の道が太くつながるようになるには、真理に沿って生きることが不可欠です。そこに、自分自身の持つ力も、知識も、経験も生きるのです。

それには、教えを学び、自身の欠けたところに気付き、実体を修正できるように努めることです。すると、どのように生き方を正すべきか、自分にとっての正道が見えてきます。併せて、社会の動きもつかめ、正誤を判断していきます。自分が見えると、社会も見え、相手も見えて、正しい生き方ができるのです。

この世は、心で回っています。政治、経済などで回るではありません。どの世界においても、そこに生きる人々の心が基となって全てが動いています。それは、運命実体から生じているものです。それを知らないから、多くの人々が悩み、苦しんでいます。教えを学ぶと、この世の仕組みが分かります。知識、体験では超えられないこの世の不思議、運命

で回る真実がつかめます。道理を踏まえることで、知識や体験も生かされます。知恵で生きられるのです。

教えに生きると、心が安定し、欲に振り回されなくなります。正道を歩む人になれるのです。時代の流れに逆らわず、物価が上がっても、下がっても、法律が変わっても、方針が転換しても、それなりに合わせて生きることができます。時の流れに乗って、万物の運命を重ね、補い合いながら生きていけるのです。

現代社会は、物事の道理を踏まえる意識が薄く、あるべき望ましい心も見えないでいます。そして、知識、体験にばかり頼ります。それでは、社会の流れはつかめず、時代の力にのみ込まれていってしまいます。

政治、経済も、ありようが大きく変化しているのは、人の努力を超えたところで、時代の運命の力が動いているからです。しかし、教えに沿って生きれば、自身の運命の力を余すことなく引き出し、生きがいあふれる人生が歩めるのです。